

令和4年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果

「統計調査等業務の最適化事業」

1. 評価結果 事業内容の一部改善

内訳：廃止	0名
事業全体の抜本的な改善	0名
<u>事業内容の一部改善</u>	6名
現状通り	0名

2. 取りまとめコメント

当該選択の理由・根拠及び事業の見直しの方向性など

1. 特命随意契約を締結している統計センターにおける調達について、さらなる適正性及び透明性の確保が必要である。
2. 「e-Stat」及び「e-survey」の利用促進のためには、より詳細な利用状況の把握分析と、ユーザリテラシーの向上などの利用促進策が必要である。
3. 事業効果の適切な評価のためには、アウトプット指標及びアウトカム指標の改善が必要である。